

甲斐市教育委員会第1回定例会議事録

- 1 日 時 平成27年4月28日(火)
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午前9時30分
- 4 出席者 **【教育長】** 勝村秀彦教育長
【委 員】 柳本博美職務代理者、清水學委員
長田明美委員、新海宏子委員
【事務局】 奥野経雄教育部長、長田隆教育総務課長
横森貴志学校教育課長、保坂江里生涯学習文化課長
望月映樹スポーツ振興課長、剣持豊彦図書館長
坂本公彦学校教育指導監
久保欽一教育総務係長、樋川瑞穂教育総務係員
- 5 欠席者 なし
- 6 傍聴人 なし
- 7 前回議事録の承認 平成26年度 第12回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題 なし
- 10 その他
 - (1) 平成27年度地教委学校(園)訪問及び管理主事訪問について
 - (2) 平成27年度教育委員会工事執行計画について
 - (3) 平成26年度及び平成27年度創甲斐教育推進事業について
 - (4) 平成27年度甲斐市立幼稚園小中学校就学園児児童生徒数について
 - (5) 学校給食費収納状況について
 - (6) チャレンジデー2015について
 - (7) 5月の行事予定について
- 11 閉 会 午前10時58分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

教育長 おはようございます。年度が替わりましてひと月が経とうとしておりますが、教育委員会の事務局の職員も何人か顔ぶれが変わりまして新たなスタッフになって初めての定例会ということでございますがよろしくお願いいいたします。

ベテランの経験と、若い職員の新しい活力でそれぞれを生かしながら全員が全力で頑張っまいますので改めましてよろしくお願いい申し上げます。3月には感動的な卒業式がありましたが、4月に入りまして輝かしい入学式、教職員の異動に伴う着任式ということで年度初めにはいろいろな事業がありました。委員の皆様方にはそれぞれ対応いただきましてありがとうございました。

本年度の新生は、小学生691名、中学生673名を迎えまして、16校合わせて6,156人の児童生徒が甲斐市の小中学校で生活を始めております。すべての児童生徒が明るく、楽しく、元気よく過ごせるようにきめ細かな指導をお願いしていきたいと思っております。

30日には甲斐市で初めての総合教育会議を予定しております。山梨県でも22日に第1回目の総合教育会議を開催しました。県内の他の市町村については未だ不明ですが、どんな進め方をしていくのか、手探りの状態です。今般は総合教育会議の今後の進め方であるとか、市長が策定することとしております教育大綱についてご協議をいただくこと等の予定をしておりますのでよろしくお願いいいたします。

それから、先般21日には本年度も全国学力学習状況調査が行われまして、結果を公表するかどうかというところですので報道がざわついております。

この問題につきましては、昨年いろいろな意見をいただき、甲斐市の教育委員会としての方向性を出していただいておりますが、本年度も対応につきましてはの確認を後ほどさせていただきたいと思っております。

以上よろしくお願いいいたします。

○教育長報告

教育長

4月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照ください。

4月1日には午前7時半から管理職昇任者、新採用職員などを対象に辞令交付式、そのあと午前中に年度初め式がございまして、市長から訓示をいただきました。またその席上では勤続20年、30年の職員の表彰や、陸前高田市へ復興支援で派遣されていました赤沢という職員の報告会もございました。

2日には委員の皆様ともども教職員の着任式に出席をいたしております。また、同日午後からは県の総合教育センターで教職員の初任者研修についての説明会がございました。本年度は、小、中、支援学校合わせて149名が採用となったということで、該当校の校長先生ともども出席をしてもらいました。

それから4日には信玄公祭りが開催されまして、本年甲斐市からは市議会議員、商工会青年部を中心に総勢40名が内藤修理亮昌秀隊として参加をいたしました。大将は有泉市議会議長が務めております。午前中に市役所前で行われた出発式や、甲府駅北口のよっちゃばれ広場に設けられた陣屋での出陣式で激励をいたしました。今年は幸い天候にも恵まれて、夕方4時過ぎに舞鶴城へ集結した後、6時ころには平和通りを勇ましく行進しておりました。

5日には甲斐市消防団の入隊団式に参列をいたしました。新入団員が48名、うち、12名の女性団員が入団いたしました。式における一つの動作がもう一步不慣れではございましたが、今後、礼式訓練を通じての成長に期待したいと思います。

6日には小学校、7日には中学校の入学式へ皆様と同様出席をいたしております。

8日には県立高校の入学式がございまして、私は韮崎高校の入学式に出席をいたしました。甲斐市からは本年度韮崎高校へ45名が合格しまして入学いたしました。新入生にとりましては目指す高校へ入学できた嬉しさに満ち溢れる一方、これから3年間頑張っていくのだという気持ちが伝わってくる式典でございました。また、同日県の義務教育課と中

北教育事務所の訪問をいただきまして、相互の職員紹介、業務についての確認、県教委の依頼事項等の説明を受けました。同じく同日午後からは16校会が開催されました。地教委の事業等への協力をお願い、年間を通しての周知や依頼事項等の説明をいたしました。また、年度の初めにあたりまして、校長先生方のリーダーシップのもとに信頼をより確かにする学校経営、修学旅行をはじめ、校外活動での安全管理の徹底、職員の不祥事の根絶、交通事故防止などの取り組みをまとめてお願いをいたしました。

それから9日の午前中には、笛吹市のいちのみや桃の里ふれあい文化館で举行されました桃花台学園の開校式に出席いたしました。甲斐市からは1名が入学をしたということでございます。この桃花台学園は県下で初となる高等部のみの特別支援学校としまして、軽度の知的障害の生徒を対象に普通教科にプラスして職業教育の充実を図る専門学科、産業技術課を設置したものでございます。桃などの果樹や野菜を栽培する農業生産コース、それを加工して商品化する食品加工コース、サービス業について学ぶ環境メンテナンスコースを設けたとのことであります。なお、学校の所在地は石和町のかえで支援学校分教室、旧園芸高校の校舍を改修整備したとのことでございます。また同日の午後には、本年度第1回チャレンジデー実行委員会がございました。本年は6回目の参加となりますけれども、その実施内容や、予算案が承認されました。本年度の対戦相手は、愛知県の碧南市で、今年で5回目の参加だそうです。昨年の参加率は69.5%という強豪ですので、勝利へ向けて実行委員の皆さん方も気持ちを高めておりました。

10日にはサンテクノカレッジの入学式へ出席いたしまして、市長からのお祝いのメッセージをお伝えして参りました。県内外から63名の入学生を迎えまして、専修学校ですので新入生は高校からの進学が一般ですが、大学を卒業してから、または社会を経験してからより高い専門性を身に付ける必要性を感じて入学する学生も多くなっているとのことでした。

14日には県の総合教育センターで人事評価研修がございました。甲斐市の職員については平成25年度からすでに人事評価制度が本格導

入されておりますけれども、地方公務員法等の改正によりまして、平成28年度からは教職員にも人事評価制度が実施されるということで、当面、27年度は試行という形で今後は評価者に対する研修などが予定されています。

16日の午後には山梨県都市教育長会の定期総会が開催されまして、平成26年度の事業報告と決算報告、27年度の事業計画と予算案、役員を選任の件を審議し、承認されました。なお、輪番制ということで甲斐市が本年度から2年間、同会の会長を務めることになりまして、あて職もいろいろあるようでございます。同日の午後には早速そのあて職である山梨県幼稚園等採用教員の研修運営協議会が開催されまして、年間の研修計画等が検討され、承認されました。

同様に21日には山梨県体育祭り実行委員会総会、22日には甲斐市文化協会がそれぞれ開催されております。

また22日は、県外スポーツ大会出場補助金交付式がございまして、25日から26日にかけて埼玉県さいたま市で行われる、第25回関東小学生男女ソフトボール大会に出場する甲斐ジュニアソフトボールスポーツ少年団へ補助金を交付いたしました。18名で構成するスポーツ少年団には市も応援をしておりますので、頑張って勝ち進んで甲斐市の名を関東に高めていただきたいと激励をいたしました。

24日の午後には委員の皆様方には中北地区教育委員会連合会定期総会にご出席いただきました。先ほど、その時の講演会がとてもよかったというお話を聞きまして残念に思いましたが、私は同じ時刻に甲府市のぴゅあ総合で開催されました平成27年度山梨県教科用図書選定審議会に出席いたしました。法律の定めによりまして、市町村の教科書採択に対して、県は適切な指導助言を行うとされております。県教育委員会が定める教科書採択基準の作成、選定に必要な資料の作成等につきまして諮問機関の役割ということでございます。今後、5月22日に再度審議会が開かれて、県教育委員会へ答申がなされた上、6月8日には地教委や教育事務所を対象とした説明会が開催されるとのことです。

これまでのものは以上ですが、明後日の30日には第1回目の総合教育会議が予定されておりますので、委員の皆様方のご出席をお願いいた

します。その夜には甲斐市体育協会の総会が予定されております。

以上報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○その他

(1) 平成27年度地教委学校(園)訪問及び管理主事訪問について

事務局 (地教委訪問について資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。日程はここにお示ししている通りで、できるだけこれに沿って行きたいということです。今、事務局のほうから2つほど投げかけがありました。まず一つは、昨年度は全クラスを見せていただくということで、5分刻みくらいで順次回らせていただいたのですが、少し時間がかかり過ぎるというご意見があれば、例えば2班に分かれて全クラスを見る、もしくは学年で半数ぐらいつつ見るとか、いろいろな方法があると思うのですが、いかがなものでしょうか。

委員 それは、学校側との話し合いの時間をたくさん持つために、ということでしょうか。1クラスに時間をかけてじっくり見る、というのではなくてですね。

教育長 そういう意味合いもあります。同じ時間をかけるのでも、1クラス5分を10分ずつにして飛ばして行くのか、全クラスを見たいので5分刻みで行くのか、それとも全体を圧縮して違うほうへ時間をかけるのか、委員さん方にご相談をさせていただきたいと思います。

委員 学校訪問の目的の中で、教職員一人一人を教育委員会でどう把握するかということが大きいのであれば全職員を見るべきであるし、特色ある学校づくりの中の、学力向上についての改善を図っている事業を十分に見るといった目的であれば抽出学級でも結構だと思います。ですからどちらが目的かということにより、参観の様式が変わってくると思います。

委員 管理主事訪問の場合はそれぞれの学校の各教室担任を全部見て回るはずですね。そう考えると、少なくとも我々教育委員としては短い時間であってもそれぞれの先生方の授業を見ていくというのが教育委員としての立場ではないかなと思います。全て知ることはできない

かもしれませんが、委員としては一応先生方全部を知るという意味ではそうしたほうが良いという気がします。それからもう一つ、資料の訪問の協議事項というところに、県及び市の指定を受けている事業の進捗状況というのがありますが、実際にどう研究が行われて、その成果はどうなっているのか、その辺は今まであまり強く示されていないと感じていました。ですからそのところを、一生懸命お金をかけてやっている成果がどのくらい上がっているのかをきちんと示していただくことも必要かと思えます。

教育長

それではお話を伺った中で、基本的にはすべての授業、先生方を見るべきという意見が多いようですがそれでよろしいでしょうか。校長先生にはできるだけ各クラスの授業を見るようにとお願いしているので、私どももそうさせていただきたいと思えます。

事務局

承知いたしました。一点、補足をお願いします。2ページの6月25日木曜日ですが、午前中に双葉東小訪問があつて午後に定例の教育委員会となっています。双葉東小は非常にクラス数が多いので、給食を食べた後、午後も授業参観と話し合いをして、その後こちらへ戻っていただいて定例の教育委員会を開催するという流れです。この日は特別な日程になります。おおむね3時半ごろから教育委員会を開催したいと思えますのでよろしくお願いいたします。

教育長

それからもう一つ、4ページに、去年のものをベースに、あらかじめ学校のほうに問い合わせをして意見交換の際に参考にするような資料を作りました。この様式でなくても、これについて学校では現状でどんなふうに課題を持っているかあらかじめ聞いて、それを見ながらヒアリングをしたり、意見を申し上げたりというような参考資料にしようと思うのですが、このような項目でよろしいでしょうか。

委員

項目の中で付け足してほしいものがあります。去年は学力状況調査の結果の公表についてお願いしましたが、今年は学校長が職員会議をどう位置付けているか、考えを聞きたいです。それともう一つ、学力向上への取り組みをどのような形で授業に活かして、共通理解を図って学校としての取り組みをしているのか、この2点、協議項目の1番と関わり合いが出てくると思えますが、その辺の校長の考え方を私的な

考え方で結構ですのでお伺いできればと思いますが、いかがでしょうか。

教育長 今、職員会議の位置付けの考え方と、学力向上の取り組みについての質問項目をお願いしたいということがありました。いかがでしょうか。そしてもし他にもあればお願いします。

委員 一つよろしいでしょうか、2番の不登校及びいじめ対策のところに関わってですが、もし不登校やいじめの原因が、インターネットやスマホ、LINEなどのSNS等によるものでこういうことが起こっているのであれば、その事例や件数をあらかじめ調べておいて教えていただけるといいと思います。

教育長 いじめの調査は学期ごとでしたか。それにはある程度そのようなことが推測できるような結果がありましたか。

事務局 言葉やネットが原因とか、大まかなものはあります。

教育長 学校ごとに自分のところで調査しているので3月末までのものを承知していると思います。それでは不登校及びいじめの現状と対策ということで投げかけますか。

事務局 今の時点ですと、もう昨年度の年間の数字も出ています。

教育長 それはこちらでも把握しているけど、学校としてももちろん把握しているんで、学校の口から聞くという話ですかね。協議項目の表現をちょっと変えて投げかけてみるということで、あとはいかかでしょうか。

委員 この質問項目の文言を、不登校及びいじめの状況(昨年度)と今後の対策というようにすれば、そこへ数値等が入ってくるのかなと思うのですが、いかがでしょうか。

教育長 これはまた16校会で校長先生に口頭でお願いしますよね。その時に、できれば数値を教えてもらいたいということをお願いをすればいいと思います。それからほかの項目、例えば3番の、児童・生徒指導、というのも分かりづらいので、もう少し言葉で補ったほうが統一した回答をもらえると思います。

事務局 それでは2番目の項目を、不登校及びいじめの昨年度の状況と今後の対策、にするということですね。それから校長先生のほうからは、先生の考え方ということで職員会議の位置づけ、学力向上の取り組み、

そして3番の児童・生徒指導という表現をもう少し補ってみます。

委員

なぜ学力の向上ということをお願いしたかという、1番の、国県及び市の指定を受けている事業の進捗状況だと、指定を受けていない学校があるのでそこについては回答できませんから、ちょっとその辺の状況を聞きたいと思ひまして要望させていただきました。

教育長

それでは、先ほどの2点の追加と、2番、3番の修正を加えながら学校のほうにお願いして、意見交換の参考にするということによろしいでしょうか。

一同

異議なし。

事務局

(管理主事訪問について資料説明)

教育長

質問、ご意見はございますか。

事務局

管理主事も結構長い時間いるということですね。

事務局

そうですね、先生の授業をずっと見えています。

委員

管理主事もこれだけの数を把握できませんから、校長先生がきちんと説明して、情報を与えて強く主張するということでしょうかね。

教育長

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一同

異議なし。

(2) 平成27年度教育委員会工事執行計画について

事務局

(資料説明)

教育長

質問、ご意見はございますか。

事務局

補足で説明します。先ほど国の交付金がくるかどうかというお話をいたしました、課題になりますのが、9番の双葉西小学校グラウンド改修工事、次に、12番の竜王中学校の大規模改修工事、この二つにつきましても、今、交付金がつくかどうか非常に苦慮しているところでございます。この部分が執行できない可能性もあるということでご承知おき願いたいと思ひます。

教育長

合併から昨年で10周年を迎えまして、あと5年間合併特例債という有利な起債が借りられるので、できればその中で大きなものは皆仕上げてしまおうということで、改めて本年度の頭で5年計画を作らせて

いただきました。ただその後、国の補助金ももちろんあてにしているのですが、つり天井であるとか耐震のほうに予算が回されておりまして、先ほどのグラウンドの改修、老朽化に伴う竜王中の大規模改修、2つ合わせて1億近い補助金を見込んでいたんですが、内示が5月に入ってから来ますが、実はこの9番、12番については補助金が付く可能性がきわめて少ないので、付かなければどうするかということについて、先般幹部会議を開きまして、市長の意向も聞きながら方向性を出していただきました。来年も補助金が付くという保証は無いですが、今年付かなければ1年遅らせて、そして来年も付かなければ再度検討していこうということになりました。内示が来てからの決定になります。補助金が付かなければ1年遅らせるということになると思いますので、ご承知おきください。

教育長
一同

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。
異議なし。

(3) 平成26年度及び平成27年度創甲斐教育推進事業について

平成26年度創甲斐教育推進事業実績について

事務局
教育長
委員

(別冊資料説明)

質問、ご意見はございますか。

新規の事業で学校教育の充実の中の小中連携事業は非常に重要な事業だと思っています。その中で、比較的实践されているのは中学校の教員が小学校で行う授業だと思います。逆に言うと小学校の積み上げがあってこそ中学の授業が成り立つわけですね。小学校の教師が中学校に行って授業することによって、子どもが小学校のこの授業がまだできていない、自分はここが足りなかったと振り返る、小学校の教員は専門教科ではありませんが、その部分を子どもたちに伝え、振り返りをさせるような授業というのもあっていいのかなと思います。もう一つは、これは2校でやっているの、ほかの14校にも還元できるように、小学校を卒業する子どもたちの情報提供を中学校に行う、どのようなものが提供されているのか、参考になる事例があればそう

いったものをほかの学校に広めていくことによって、この中1ギャップの解消につながれば非常に大切なものになってくると思います。甲斐市としても情報提供のあり方ということで検証していく必要があるのかなと思いますが、その辺はいかがでしょうか。

事務局

まず一点目ですが、竜王北小、竜王北中も昨年度初めて行いましたので、その中で小中連携教育の推進委員会を設置しまして、それぞれの教職員が模索しながら、中身も検討しながら一年間を過ごした状況だと思います。今後、委員が言われましたように、27年度にそれらのご意見を反映させて進めることができるか、こちらのほうからも学校に提言いたしまして、検討を進めてまいりたいと思います。2点目の情報提供の関係ですが、これは16校会でも毎年度話をしております。様式が決まっています、情報を提供するものは説明をしています。ただ、一応市でも様式は作ってありますが、その様式にはとらわれず、項目が網羅されていけば構わないということで、小学校から中学校への申し送り事項という形で、16校会で説明をして統一させていただいております。

教育長

学校訪問の時にも一つの題材になりますね。

委員

ありがとうございました。

委員

19ページのあいさつ運動ですが、私も野良仕事などしていると、地域の人だということは十分わかるので、私があいさつをすると子どもたちもびっくりしてあいさつするといったような事があるわけですが、実際にはどんなふうに評価をされてこういう実績に結び付いているのでしょうか。データ等があるのでしょうか。

事務局

19ページのしきしま幼稚園のあいさつ運動ですが、一番素直で声掛けがしやすい年代で、自分の考えを素直に表せるのが幼稚園児ではないかと思います。それが、小学校1年、2年、3年と学年が進むにつれて、学校の中では入口に先生方も立っているのが当たり前のようにあいさつします。しかし、登校時におきましては、元氣にあいさつする児童生徒もおりますが、中にはこちらから声をかけてもあいさつがないという場合もあります。ですから、あいさつ運動で問題になるのは学校内だけでなく、地域においてもあいさつができるよう指導を進

めていかなければならないと考えています。この実績はしきしま幼稚園において園外で散歩をしたり、人が見えた時などにもよくあいさつするという、その行動に対して評価をしていると思います。具体的な数値等はありませんので御理解をいただきたいと思います。

委員

これは幼稚園の子どもたちについての実績ですね。中学校の子どもたちが通ったりしたとき、こちらから話しかけると、「あ、おはようございます、さよなら」と言いますが、これが道路上ですとちょっと警戒してしまって、あいさつしないほうがいいなと思ってしまうのでしょうかね。この人ならあいさつしても大丈夫と理解できるようになればいいのですがね。今の幼稚園の対応については十分理解いたしました。ありがとうございました。

委員

一つよろしいでしょうか、2 ページの上のほうの授業力養成総合講座ですが、全小中学校対象となっていますが、全教職員は3 講座のうちのどれかに必ず出るというようなルールがあるのでしょうか。希望の先生だけが参加しているという状況でしょうか。

事務局

基本的にはできるだけ全員の先生方にお声掛けをさせていただいておりますが、全員参加ということではありません。各講座にもよりますが三回連続でやったりとか、一日を通してまとめてやったりとかを昨年度はやっておりましたが、なかなか全員参加ということには至っておりません。ただ、声掛けは全員の先生方に行っておりまして、内容的にも非常に興味がわく、参加していただきたい内容ではあります。

委員

せっかくの講座ですから、管理職に声掛けさせて教職員が出やすいような状況を作るとか、もう少し意識が高まるといいと思います。

教育長

ほかに質問、ご意見はございますか

委員

10 ページの他人の子もほめて叱る運動のところですが、私は地区で民生委員をしております、民生委員の会議で必ず話題に出るのですが、最近の子どもたちが叱られ慣れていないということで、以前も講堂でキックボードに乗っている小学生がいたので注意をしたら、「うるせえ、くそばばあ」と言って行ってしまったとか、シルバークラブの方が見守り隊ということで下校時についていてくださるのですが、子どもたちが大きく膨らんで歩いたりするので注意をすると、急に走

って帰ってしまったり、本当なら、下校中に会話をして、ほめたり叱ったりしたいのだが子どもたちのほうにそれを受け入れる姿勢がないので、どこかでそのことを言ってもらえないかと民生委員の会議で話題に上ります。大人ももちろんコツコツと子どもと向き合って進めていかなければなりません、子どもたちにもそうやってほめたり叱ったりしてくれる大人がいるんだということを伝える必要があるといいなと思います。これは、大人に啓発するための事業ですよ、子どもに向けての投げかけは今の時点ではしてないですよ。

教育長
委員

そうですね、大人向けです。

この運動の関係ですが、旗が相当古くなってうちの地域でもちぎれたりしているのがあるのですが、そういう状況は回ってチェックしたり、自治会に問い合わせしたりしているのでしょうか。

事務局
委員

今年度新たに自治会に配布するということで予算は取ってあります。

時期的にちょうどいいのかな。ちぎれてしまったり、どこかに飛んでしまったりしています。

教育長
事務局

うちは自治会にお願いしています。

はい、そうですね。今までは自治会はお願いしてなかったのですが、今回は自治会にお願いします。場所については、特にここに、ということではなくて、目立つところや人が集まる場所などに、という形で自治会におまかせしてお願いする予定です。

教育長

あの旗はいいものを使っても、どうしても雨風にさらされてしまうのでもって半年ということらしいですね。まめに見ながら、自治会のほうに連絡したいと思います。

教育長
一同

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

異議なし。

平成27年度創甲斐教育推進事業予定について

事務局
教育長
委員

(別冊資料説明)

質問、ご意見はございますか。

一つよろしいでしょうか。今、生涯学習課のほうで小中学校の音楽祭の事業ということで国民文化祭から継続してやっていくということ

ですが、昨年は5校が参加したということですが、16校に音楽や、文化、芸術に関する機会を与えていく、裾を広げていこうとする事業であるのか、現状を継続していく事業であるのか、その部分を伺いたいと思います。

事務局 現状維持もあるのですが、芸術、文化に親しむ機会の充実ということで、できれば学校には参加していただきたいと考えております。

委員 参加していただきたいのだけれども、参加できない学校があるわけですね。できないというのは、中学校は吹奏楽部とかがありますが、小学校にはまだ普及ができていないところもあるので、スポーツ少年団のようにサークル的に任意で活動している小中学生がいるところもありますね、そういった部分への働きかけなどはどうなっているのか、気になるところです。

事務局 ジュニアコーラスというところは双葉東小と双葉西小のコーラス部が参加していただいているのでそういうところにも呼びかけはしております。

委員 16校全部への普及は大変だなと思うのですが、今後裾を広げて幅広く活動をしていくためには啓発的なこともやっていかなければならないと思います。その辺は今後も行っていくということですね。

教育長 昨年も10周年でしたので、実施をしました。インフルエンザがあって少し少なかったのですが、一応16校にはすべて呼びかけさせていただいてます。どうしても吹奏楽部や合唱部があるところが中心になっていますが、小学校の場合などクラブがなくても合唱の練習は必ずしているはずだから、そのレベルで良いので参加していただきたいと呼びかけているので今後もそうしていきたいと思います。例えば敷島北小は太鼓をやっているのでああいったことも含めてという方向に進めていきたいなと思っております。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか、説明は新規だけでしたが、継続の事業も少し変わった部分などは無いですね。

事務局 特段変えたものはありません。同じ手法で、予算的にも変わっていません。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(4) 平成26年度甲斐市立幼稚園小中学校就学園児児童生徒数について
事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(5) 学校給食費収納状況について
事務局 (資料説明)

教育長 これについてはいかがでしょうか、税金と違って99%というのは高い収納率ですね。児童手当が出るたびに納入を交渉できるという制度ができたので、それも貢献をしているところがあるようです。もちろん職員も滞納整理を頑張っております。また、出納閉鎖後に改めて報告が出ますね。

事務局 はい、改めて26年度の決算ということでご報告させていただきます。

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(6) チャレンジデー2014について
事務局 (別紙資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委員 うちの戦績を教えてください。全戦全勝ですか。

事務局 3勝1敗です。

委員 2回目の参加率は低いですね。

教育長 2回目は震災があったので勝ち負けなしということで行われました。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(7) 5月の行事予定について
事務局 (資料説明)

教育長 追加等はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

○閉 会
事務局

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午前10時58分